



普連土学園校友会報

第 **104** 号

令和3年(2021年)2月15日

発行：普連土学園校友会

住所：〒108-0073 東京都港区三田 4-14-16

E-mail：friends@f-koyukai.com

責任者：松浦 栄子

T E L：03-3451-7700

F A X：03-3451-1959



zoom で開催された役員会

新型コロナウイルスの感染が問題になってから1年が経過しようとしています。ダイヤモンドプリンセス号の船内の感染者のことが話題に上り、当初は乗船客の方々の話程度に思っていたのですが、だんだん身近に迫る問題になってきました。しかし、それでも、ここまでの大事になるとは思わず、2月末の校友会幹事会の時点では3月も普通に集まりが持てるものと考えていました。ところが、2月27日午後5時過ぎに突然出された学校休校要請で校

コロナ禍の校友会

普連土学園校友会会長

松浦 栄子 (79 回生)

総会	追悼
小泉先生	会誌
関西フレンド会	記念誌
コロナ特集	
新任幹事紹介	
126 回生成人式	

友会の集まりについてもがらりと様子が変わってしまいました。

毎年行われている校友会の総会も中止にせざるを得なくなりました。役員は Zoom で会議を開き、そこで昨年度の決算や今年度の予算立てをしました。また、多くの校友生が楽しみにしているバザーも中止になり、なんとか望みをもって保留にしていたクリスマス礼拝も中止と決定いたしました。

6月からは学校が分散登校で再開したので、校友会幹事会は10月から集まりを始めましたが、同好会の集まりはしばらく休止です。

校友生の中にも、新型コロナウイルスのおかげで生活が一変してしまっただけで多くいらつしやることでしょうか。とりわけ医療従事者の方々に於かれましてはご自身の感染の危険を感じながらのハードなお仕事に心より感謝と敬意を表します。今世界中の誰もがウイルスの早期収束を願っていることと思います。が、今のところそれはまだ先のように思われます。私がこの文章を書い

ているのは11月ですが、第3波がきたかもしれないとニュースで騒がれています。会報が皆様のお手元に届く頃にはどうなっていることでしょうか？今は予測不能です。

3月に普連土学園を卒業したフレッシュな方々は楽しいはずの大学生活ができないし、就職活動をする年代の方々は希望の職種で思うような採用がなく困っていらつしやる方々も多いでしょう。老人施設の方々は家族の面会が禁止されていたり、外出が禁止されていたり、これを書いている間にもいろいろな立場の方々のそれぞれの状態を想像し胸が痛みます。

ワクチンの開発も急がれているようですが、一刻も早く平常の生活を取り戻すことができますように祈るばかりです。

それにしても、校友会の活動の仕方時代に応じて考えなくてはならない時が来たのではないのでしょうか。良いアイデアの方はどうぞ事務局までお知らせください。



3密を避けながらの幹事会

2020年度

校友会総会報告

書面決議

2020年度校友会総会は、6月6日に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。2019年度年次報告、2020年度予算案、役員改選等については、10月末に校友生宛に書面にて発送されました。

2020年度年次計画

・総会 6月6日

・バザー 11月7日

・クリスマス礼拝 12月5日

(右記3イベントは、新型コロナウイルス感染症拡大のため開催中止)

・出版「会報」104号

(7月発行休止、2月発行予定)

・お祝い贈呈

4月 新入生に校章入りタオル

(実際は6月に贈呈)

9月 傘寿祝いに絵葉書セット

3月 卒業生に小袱紗

2019年度年次報告

・総会 6月8日 105名

・親睦会 ローズホール 101名

・バザー 11月9日後援会と共催

・校友生の当日手伝い 135名

・クリスマス礼拝12月7日 111名

・講師 晴佐久昌英神父

「純粋な贈り物」

・ホームカミング

・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止

・出版「会報」102号・103号

・発行

・お祝い贈呈

4月 新入生に校章入りタオル

9月 敬老祝いに絵葉書セット

3月 卒業生に小袱紗

指名委員交代

(新任) 副会長 浅見 裕子 95回生

(退任) 副会長 赤木まき子 81回生

(退任) 書記 脇田久美子 83回生

(退任) 富山 恵子 73回生

(退任) 田原 淳子 66回生

(退任) 東谷 佳子 73回生

(退任) 浅見 裕子 95回生

普連土学園校友会2019年度収支決算書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

収入の部		(単位:円)	
科目	予算金額	決算金額	備考
在校生会費収入	4,584,000	4,542,000	高校生校友会費(378.5名)
卒業生運営費収入	5,500,000	5,037,500	校友生納入分 (2,015口)
バザー収益	1,000,000	1,056,501	
奉仕活動協力金収入	200,000	119,095	幹事会時献金 他
クリスマス献金収入	0	87,095	クリスマス礼拝時献金
寄付金収入	0	128,500	
寄附収入	50,000	70,220	タオル・コピー・タックシール代、施設使用料 他
受取利息	50	43	預金利息
収入計	11,334,050	11,040,860	
支出の部		(単位:円)	
科目	予算金額	決算金額	備考
総会費	300,000	178,269	謝礼、お花代 他
諸人会費	100,000	52,492	幹事会お茶菓子代 他
人件費	1,400,000	1,421,700	事務手当 他
委員会活動費	500,000	327,711	出版「バザー」
ホームカミング費	10,000	0	第6回ホームカミング
通信費	2,300,000	2,137,742	会報102号-103号、幹事会-総会連絡費 他
印刷費	900,000	783,749	会報102号-103号、総会案内 他
消耗品費	500,000	285,545	事務用品 他
光熱水費	360,000	360,000	
交通費	500,000	412,670	
電話料	300,000	241,302	電話、FAX通信料、ネット回線使用料
電費	1,500,000	1,371,180	卒業祝、お悔やみ花カード、国際大会出場支援金 他
支部連絡費	60,000	60,000	関西支部
クリスマス礼拝	150,000	126,853	お花代、親睦会費用、講師謝礼 他
奉仕活動費	200,000	200,000	女性の家ヘルプ、CFJ
学園宗教委員会への献金	0	87,091	クリスマス献金
同好会補助費	120,000	120,000	コーラス部・聖書の会
支払手数料	250,000	302,142	運営費の振込手数料
リース料	600,000	483,140	機器リース及び保守代
名簿管理ソフト移行費	160,000	100,000	
関西支部同子出版費	300,000	300,000	
雑費	20,000	7,186	振込手数料 他
基本金積立	1,000,000	1,000,000	
特別積立	2,000,000	2,000,000	
奨学金積立	0	0	
予備費	300,000	0	
支出計	13,830,000	12,358,772	
差引額(収入-支出)	△2,495,950	△1,317,912	
前年度繰越金	5,728,808	5,728,808	
次年度繰越金	3,232,858	4,245,752	

会計監査の結果、適正であることをご報告いたします。
2020年7月10日 監事 辻あき江 印
熊澤勢子 印

普連土学園校友会2020年度予算書

(2020年4月1日～2021年3月31日)

収入の部		(単位:円)	
科目	予算金額	備考	
在校生会費収入	4,560,000	高校生校友会費 380名	
卒業生運営費収入	5,000,000	校友生納入分 @2,500×	2,000口
バザー収益	0		
奉仕活動協力金収入	100,000	幹事会時献金 他	
クリスマス献金収入	0		
寄付金収入	0		
寄附収入	0	タオル・コピー・タックシール・施設使用料 他	
受取利息	50	預金利息	
前年度繰越金	4,245,752		
合計	13,905,802		
支出の部		(単位:円)	
科目	予算金額	備考	
総会費	0	謝礼、お花代 他	
諸人会費	50,000	幹事会お茶菓子代 他	
人件費	1,200,000	事務手当 他	
委員会活動費	70,000		
ホームカミング費	10,000	第6回ホームカミング	
通信費	1,500,000	会報104号、幹事会-総会連絡費 他	
印刷費	500,000	会報104号、総会案内 他	
消耗品費	500,000	事務用品 他	
光熱水費	360,000		
交通費	400,000		
電話料	300,000	電話、FAX通信料、ネット回線使用料	
電費	500,000	卒業祝、お悔やみ花カード、国際大会出場支援金 他	
支部連絡費	60,000	関西支部	
クリスマス礼拝	150,000	お花代、親睦会費用、講師謝礼 他	
奉仕活動費	200,000	女性の家ヘルプ、CFJ	
学園宗教委員会への献金	0	クリスマス献金	
同好会補助費	120,000		
支払手数料	300,000	運営費の振込手数料 他	
リース料	600,000	機器リース及び保守代	
名簿管理ソフト移行費	150,000		
雑費	20,000	振込手数料 他	
基本金積立	1,000,000		
特別積立	2,000,000		
奨学金積立	0		
予備費	300,000		
次年度繰越金	3,615,802		
合計	13,905,802		

追悼 小泉文字先生

財務理事 大津 光男



第13代校長
の小泉文字先生が令和2年10月15日、98歳で永眠された。

先生は昭和25年から3年間普連土学園で生物を教え、以後は水戸で教会や少友幼稚園のために尽力されていた。

夫の小泉一郎元普連土学園理事長の没後、少友幼稚園長を辞めて平成6年に校長に就任。在任中は教師館最後の住人となり、校務の傍ら父母の会と校友会名誉会長として、夫々の活動を支援された。聖書研究では多くのファンを得、また一郎先生が完訳に至らなかったトマス・ケリーの原著を「遺す言葉」と訳し『研究紀要』に載せ、退任後小泉ご夫妻の訳書の一つにまとめた『内なる光』を上梓した。先生の深い信仰体験と、真摯な思索に基づいた訳本である。彼女のクエーカー信仰は、真似のできない非常に強い霊的なものだった。

関西フレンド会

五十周年記念誌に

寄せて

関西支部長 長瀬 智子(78回生)

はからずも記念誌の編集に関わった私達が初めてそのことを話題にしたのは3年前の幹事会でした。関西フレンド会が会則を設けて活動を続けておおよそ50年…。何か形あるものを残せたら…。早速当會長だった富山さんに相談し、校友会本部からの心よい承諾を受けて第一歩を踏み出しました。ところが私達は素人であり、永年関西フレンド会を支えて下さった野村さん(41回生)の逝去で、昔の詳しい事をうかがえなくなり不安は積もるばかりでした。そんな折、校友会の総会に卒業以来50年振りに母校を訪れた私は開会礼拝で「何事にも時があり、天の下の出来事には定められた時がある」伝道の書3章1節の聖書の言葉に出逢いました。記念誌発行が神さまの摂理の時であれば全てが守られると確信出来



1996年日航プリンセス京都にて

たのです。神さまは時と必要な人材を備えて下さり困難はあってもやり遂げる勇気を下さいました。出版関係の仕事に就いておられる後輩の進藤さん(89回生)は、編集長に推されてしまった菱野さん(87回生)と何度も連絡を取り合い、足りない部分をアドバイスして下さいました。お二人には本当に感謝しています。折しもコロナ禍で打ち合わせもままならず、原稿を郵送にて廻し読みし、チェックし合う作業も数回ありました。ようやく出来上がった若草色表紙の冊子を手にした時、母校を愛し良き交わりを築いて下さった今は亡き諸先輩のお顔が浮かび胸が熱くなりました。

関西フレンド会もひとつの時代が過ぎようとしています。これからの50年後はどのようなになっているのでしょうか？今の私達の若々しかった写真が載るよう、未来に生きる卒業生にバトンを渡していきたいです。より多くの皆様に一読していただき同窓というかけがえのない絆を自分から積極的に求めて母校との繋がりを深めていって欲しいと願っています。



2019年度特別会計収支決算書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：円)

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
●基本金積立(校友会積立金)			
前年度繰越金	23,575,066	次年度繰越金	24,575,266
経常費	1,000,000		
利息	200		
合計	24,575,266	合計	24,575,266
●特別積立(学園への寄付金積立)			
前年度繰越金	16,480,548	次年度繰越金	18,480,688
経常費	2,000,000		
利息	140		
合計	18,480,688	合計	18,480,688
●奨学金積立			
前年度繰越金	13,376,744	次年度繰越金	13,896,744
奨学金返済	520,000		
合計	13,896,744	合計	13,896,744

2020年度特別会計収支予算書

(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位：円)

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
●基本金積立(校友会積立金)			
前年度繰越金	24,575,266	次年度繰越金	25,575,416
経常費	1,000,000		
利息	150		
合計	25,575,416	合計	25,575,416
●特別積立(学園への寄付金積立)			
前年度繰越金	18,480,688	次年度繰越金	20,480,788
経常費	2,000,000		
利息	100		
合計	20,480,788	合計	20,480,788
●奨学金積立			
前年度繰越金	13,896,744	次年度繰越金	14,416,744
奨学金返済	520,000		
合計	14,416,744	合計	14,416,744

士学園はどう動いた？

休校中の学習活動

新型コロナウイルス感染症の影響による休校期間中に、カリキュラムに沿った学習活動を行うために、本校では次のような取り組みを行いました。

まずは、教科書や副教材、主に紙面で提出を求める学習課題や模擬試験等は、宅配便やゆうパックを利用して自宅に郵送し、提出物は期限を設けて返送してもらいました。



宅配される教科書類

次に、自宅のPC、iPadや種々のタブレット、スマートフォン等の端末で利用できる「Classi」、「figs-webcampus」、「MetaMoji Classroom」という3つのツールを用い、各学年、教科、科目毎に、学習課題へ取り組み方の説明や指示、学習課題、授業（解説等）動画、振り返りのテスト等を必要に応じて配信し、生徒はそ



2020年2月末以降、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う休校措置にはじまり、学園生活は一変。4～5月は学校と生徒・家庭双方向のやりとりが可能なオンラインツールを使って授業配信、ホームルームや個人面談をおこないました。6月からはクラスを二分割し、高3は通常に近い授業、他学年は週3日の分散登校、対面授業を再開。7月20日からは全校登校・完全通常授業に戻しました。ただ、3月以降の行事は、秋に延期した宿泊行事も含め、軒並み中止。それでも11月からは2学年ずつが講室に集まり、讚美歌は歌えませんが（12月1日現在）、残りの4学年は各教室で、ときには映像も配信して礼拝を守っています。今後再び厳しい状況になった時に備え、10月からは中学でもiPadを導入しました。

学校生活のあらゆる場面で、生徒は「対話」によって多くを学びます。その意味で「登校」を軽視は出来ません。対話を通して人として必要な知恵・生きる力を習得していく過程を、「潜在的カリキュラム」というのだそうです。

「コロナ禍」を通じて見えてきたのは、人間の弱さそのものではないでしょうか。「自粛警察」や「感染者バッシング」の大本には、未知のウイルスがもたらす「死」への恐怖、「ケガレ」に対する嫌悪があるように思われます。常軌を逸した消毒熱は汚れた霊によって病がもたらされると考えられていた、あるいは感染するのが悪いという自己責任論は病が罪の結果だとみなされた、古代バレスチナの状況と酷似しています。

医療従事者への差別など、病人に触れる医者が汚れた職業とされた古代世界と変わりがありません。いずれにしても成熟した社会とはいいがたい。真に怖ろしいのは生物学的死ではなく、聴きたい意見だけを聞き、異なる考えに対しては陰湿な攻撃を繰り返す、その不寛容な態度の蔓延です。そこから生まれるのは癒しがたい分断です。

「日が暮れると、いろいろな病気で苦しむ者を抱えている人が皆、病人たちをイエスのもとに連れて来た。イエスはその一人一人に手を置いていやされた」（ルカによる福音書4章40節）。古代世界において、病はたんなる疾病ではなく、それに冒されることによって共同体から排除され、この世に居場所を失う怖ろしい宣告でした。そこには、日没後でなければ病人を連れ歩けないほどの「世間の目」「同調圧力」があったのです。イエスは病人一人一人に直接手を置きました。聖書の癒し物語は、誰からも存在を認められなかった人々が、神の民の共同体の一員として自分ここにいていいのだという「愛」のリアリティを、心の底から実感出来る体験でした。これがキリスト教会の原型です。

キリスト教学校はイエスの生き方に倣う教育共同体。分断ではなく一致を目指す愛の教育共同体です。「悪に対する耐性をつけさせるのがキリスト教学校の究極的使命」との元外交官・佐藤優氏の指摘は至言です。それでも絶望せず、人を愛することの出来る地球市民を育てること。私たちに課せられた使命は大きいのです。

れらを利用し学習活動に励みました。

教員は、対面で授業ができない状況で、いかに生徒にわかりやすく学習内容を伝えるか、またその内容を定着させるために何をすべきかを考え、生徒自身が自ら取り組みやすいようプリント類を作り直したり、授業のポイントを短時間にまとめた動画を作成したり、また実際の授業をYouTubeに限定公開する等それぞれに工夫を凝らしました。

その結果、休校期間開けの定期試験は、概ね例年と変わらない進捗と内容で実施ができ、生徒の成績も例年通りでした。

また、この期間中に「Microsoft Teams」を導入し、生徒一人ひとりの状況を知るために、担任との1対1個人面談も行いました。

これらの経験を踏まえ、高校生のみが所持していたiPadを中学生にも配布することにしました。



iPadを使って学習

(大井 治先生記)

生徒と親の立場から

【中1生徒（A・Hさん）】

▼自宅学習 オンライン授業について
授業内容を理解できているか心配だったが、オンラインとはいえ、級友と会えて嬉しかった。ただ、回線の不具合で授業が受けられない人もいたと聞く。

▼やっと始まった学園生活について
友達ができるか不安だったが、待ちに待った学校が始まると思うと、楽しみでわくわくした。今は友達もでき、普通の生活が少しずつ戻っていることを実感する。今年はオンライン開催だった学園祭だが、来年度以降が楽しみだ。

【中1生徒の母（Y・Hさん）】

▼自宅学習 オンライン授業について
課題はそれなりにあったが、自宅学習だけだとメリハリがなく心配だった。

▼やっと始まった学園生活について
入学式当日、本人の期待と緊張が伝わり、親として、充実した学園生活を送って欲しいと祈るような思いで送り出した。ただ、コロナ感染拡大の中で電車通学させることへの心配もある。学園では様々なことを経験し、感じ、考え、心を育ててほしいと願っている。

【高2生徒（S・Fさん）】

▼自宅学習 オンライン授業について
電波状況により、やり取りがスムーズにいかないこともあった。友人と相談や協力して課題が進められない中、通常よりも課題が多く、提出方法も科目によって異なり大変だった。ただ、自分のペースで課題が進められたこと、先生方の工夫が凝らした動画やメッセージなどで、飽きずに楽しんで取り組めた。

▼学園再開にあたって

休校当初は正直嬉しかったが、長引くにつれ、勉強は、学園で先生や友人たちと交流してこそ身になるものだと感じた。友人との何気ない会話、礼拝や掃除など、今まで特に意識していなかった他愛もない日常が、いかに大切かを痛感した3ヶ月だった。

今年度は茶道部員としての最後の年だったが、学園祭がオンライン開催だったので、練習を積んできた御点前をお客様に披露出来なかったのが残念。配信用の動画の撮影にも苦労した。だが、出来る限りの範囲で楽しむことが出来たことに感謝したい。コロナ禍にあっても、新たな楽しみや発見がある。残りの学園生活も前向きに捉えて過ごしていきたい。

【高2生徒の母（H・Fさん）】

▼自宅学習 オンライン授業について
自宅学習だと時間や気持ちにメリハリがつかず、学習内容が身につけているのか心配だった。休校が長くなるにつれ、外出もままならない中、徐々にいつもの元気がなくなっていく娘が少し心配になった。

▼学園再開にあたって

学園が大好きな娘は友達との再会を喜んでいたので、親としても嬉しく思った。だが同時に、感染への不安も。しかし、再開初日、帰宅した娘は、就寝前まで学園や友達の話が止まらなかった。その娘の満たされた表情は今でも忘れられない。学園が娘たちにとってどんなに大切かを身に染みて感じた。

今年度は行事の縮小・中止で我慢の多かった中、娘なりに頑張っている。思うようにいかないことも多々あると思うが、その中でも小さな喜びを見つけ、自分達の出来る範囲で最後の学園生活を楽しめ、受験勉強も含めて悔いのない日々を過ごしてほしいと願っている。



手指消毒は頻繁に

普通土学園

コロナ・ドキュメント

週2〜3日の登校。クラスを2教室に分けて授業。礼拝は放送で実施。クラブ活動当面中止

2月

27日 政府、全国の学校に休校要請

28日 全校生徒、所持品持ち帰りの為、登校。9時30分下校。

4月7日迄の休校へ。

3月

2〜6日 学年末試験中止

7日 ホームカミング中止

(100・105・110回生)

17日 高校卒業式

高3生徒・教職員のみ出席

18日 中学卒業式中止

4月

10日 新学期開始

教材等発送。授業はClassi、

Web配信。連絡には campus

Webを使用。

10日 5月8日迄の休校延長決定

30日 5月31日迄の休校延長決定

5月

9日 通信用システム Teams 導入

25日 政府、全国緊急事態宣言解除

26日 休校解除発表

6月

1日 午前・午後の一部制登校開始

登校時の検温・消毒・マスク着用を義務化。高3以外は、

2日 中学入学感謝礼拝

7月

13日 全校、通常授業開始

20日 クラブ活動週1日で再開

31日 夏休み前最終授業

9月

1日 授業開始

10月

15日 中学生にもiPadを貸与

24日 学園祭開催

生徒のみ出席可。保護者や外部向けにはWebで配信

11月

30日 中2校外学習実施

2日 講堂での礼拝再開

講堂出席は2学年のみ。その他の学年は、放送礼拝を継続

9日

9日 中1キャンプ実施

12月

23日 学園クリスマスマス礼拝

◆中止になった

主な行事

体育祭/高3修学

養会/中3修学

旅行/クラブ合

宿/ジョージア

オックス・ツア

1/中3English

Camp/バザー



夏服での入学式

127回生 新任幹事紹介



新型コロナウイルスの影響がある中、少人数かつ短時間ではありましたが、卒業式を開いてくださったことに、本当に感謝しております。心残りと言えば、卒業式後のお茶会などが中止となり、6年間を共にした友人たちとゆっくり思い出を語り合う時間が持てなかったことです。

入学した大学では、授業の多くがオンラインで行われ、例年と比べると新たな交友関係を広げるのが難しい状況です。そんな時、普通土の旧友たちと連絡を取りあうことで、心の余裕を取り戻すことができています。

同窓会が開けるようになった暁には、127回生が思う存分思い出話ができるような会になるよう、頑張りたいと思っています。また、学園の発展にも貢献できるように努めたいです。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。(林ゆりか)



卒業式を終えて



コロナに負けず毎日元気に過ごしています。オンライン授業が続く、早くも普通土のみんなが恋しいです。(荒井咲耶)



コロナ禍での大学生活ですが、充実しています。できることを精一杯やっています。(浅沼富美)



普通土での生活がいかに恵まれていたかを再認します。今後も普通土の友人を大切にしていきたいです。(戸張桜子)



学園での生活が懐かしくなってきた今日この頃です。未熟ですが、127回生の幹事として精一杯務めます。(石田真優子)



大学では対面授業が始まり、学園時代同様の自分らしさを活かしながら大学生活を楽しんでいます。(中野陽南)

普連土たより 学校近況

百七十五信

今年度は政府要請を受けての2月

28日からの休校措置に始まり、5月
末まで授業は配信。再開後もクラス
の分割、学年毎の分散登校、さらに
毎日の検温・消毒等、想像もしがた
かった事態への対応に追われた年で
した。しかし、生徒が不自由な生活
にもかかわらず元気に過ごす姿に励
まされました。今後も対処を続けて
いきたいと思えます。

【異動】

☆非常勤講師から常勤講師へ

社会科 今泉 大輔

☆専任教諭から非常勤講師へ

社会科 宮武 志郎

社会科 川崎 理江

国語科 島山 直子

【退職】

☆専任教諭

国語科 蓮見 陽子

英語科 鶴島 菊子

☆特別非常勤講師

英語科 チャンセラール・ミリガン

☆非常勤講師

数学科 太田 千津

数学科 野島 義嗣

数学科 中井 心子

理科 佐藤 信也

英語科 佐藤益也子

英語科 島津 朋子

英語科 長谷川佳奈

技術家庭科 小磯 哲一

養護 日高 悦子

事務長 福澤 礎之

専任教員 金井 裕美

常勤職員 近藤 美和

◎今年度の教職員の異動は次の通り
です。

【新任】

☆非常勤講師

国語科 梅田悠紀子

養護 栗原 恵子

数学科 澤田 明

数学科 菅 加奈子

数学科 中川 祐季

数学科 藤井 麻美

英語科 磯田知代子

英語科 岩永 孝幸

英語科 横沢 佳恵

技術家庭科 大竹 柗平

聖書科 田名 希

図書館 佐藤 恵子

事務職員 山口 玲子

常勤事務職員 丹羽 勇一

常勤職員 近藤 美和

専任教員 金井 裕美

事務長 福澤 礎之

養護 日高 悦子

技術家庭科 小磯 哲一

英語科 長谷川佳奈

英語科 島津 朋子

理科 佐藤 信也

数学科 野島 義嗣

数学科 中井 心子

数学科 菅 加奈子

国語科 梅田悠紀子

養護 栗原 恵子

数学科 澤田 明

数学科 中川 祐季

数学科 藤井 麻美

英語科 磯田知代子

英語科 岩永 孝幸

英語科 横沢 佳恵

技術家庭科 大竹 柗平

聖書科 田名 希

図書館 佐藤 恵子

事務職員 山口 玲子

事務職員 山口 玲子

事務職員 山口 玲子

事務職員 山口 玲子

事務職員 山口 玲子

126回生 成人を祝う会

今年度は政府要請を受けての2月
28日からの休校措置に始まり、5月
末まで授業は配信。再開後もクラス
の分割、学年毎の分散登校、さらに
毎日の検温・消毒等、想像もしがた
かった事態への対応に追われた年で
した。しかし、生徒が不自由な生活
にもかかわらず元気に過ごす姿に励
まされました。今後も対処を続けて
いきたいと思えます。



手指消毒

今年度は政府要請を受けての2月
28日からの休校措置に始まり、5月
末まで授業は配信。再開後もクラス
の分割、学年毎の分散登校、さらに
毎日の検温・消毒等、想像もしがた
かった事態への対応に追われた年で
した。しかし、生徒が不自由な生活
にもかかわらず元気に過ごす姿に励
まされました。今後も対処を続けて
いきたいと思えます。

（浅野世夏）

八十歳になりました

傘寿を迎えられた65回生の皆様へ
のお祝いに、浦口先生が描かれた絵
葉書セットをお贈りしました。コロ
ナ禍の日々、皆様はどのように過ご
されていらつしやるのでしょうか。
懐かしい浦口先生のお花の絵葉書
をありがたうございました。

♥一枚一枚の絵に思い出が詰まっ
ているようです。

♥楽しかった学園生活が思い出され
早速友人と電話で昔話に浸りました。

♥学園で学ばせていただいた数々の
教えを心に刻み、残り少ない余生を
穏やかに過ごして参りたい。

♥コロナ前は美術館等に出かけて楽
しんでいましたが、今は家で好きな
本を読み、過ごしています。

♥中学入学の日、大雨でレインコー
トが短くて新しい制服がびしょ濡れ
で…。あれから70年近くたつてしま
いました。

◆お便りをくださった方々(敬称略)

青木玲子 池田路子 岩崎久美子

エーゲル三谷充子 大金慶子

加藤紀子 功刀道子 田村規子

豊田禮子 成田香子 三井むつみ
三藤朝子 山川貴美子

